

## 境界型糖尿病とは？



健康診断で「境界型糖尿病」と言われましたが、これはどういう状態でしょうか？



「境界型糖尿病」は「糖尿病と診断される群」と「正常と判断できる群」の間にあり、別名「糖尿病予備軍」といわれるように、将来2型糖尿病に進むリスクが高い状態で、現在わが国には糖尿病の方とほぼ同数の約1千万人いるといわれています。



同様に、自覚症状はなく、網膜症、腎症、神経障害といった糖尿病特有の合併症も起こりませんが、体内では気付かぬうちに病的変化が起こり始めていると考えるべきです。ただ、この段階であれば、生活習慣の改善や、過体重の場合は減量によつて正常に戻すことも十分可能です。日々の生活習慣を早速見直して、次回検査での「正常」を目指しましょう。

「境界型糖尿病」は「糖尿病と診断される群」と「正常と判断できる群」の間にあり、別名「糖尿病予備軍」といわれるように、将来2型糖尿病に進むリスクが高い状態で、現在わが国には糖尿病の方とほぼ同数の約1千万人いるといわれています。



高知高須病院  
糖尿病内科・腎臓内科部長  
吉本 幸生さん

高知市大津乙2705-1 TEL088-878-3377 〈糖尿病内科〉